



# 2015年3月期(第51期) 決算説明会

サンコーテクノ株式会社

(証券コード: 3435)



# インデックス

- 会社概要
- 2015年3月期 業績報告
- 2016年3月期 経営計画



# 会社概要

社名	サンコーテクノ株式会社(銘柄コード3435)
代表者	洞下 英人 (ほらげ ひでと)
本社所在地	千葉県流山市南流山3-10-16
従業員数	連結584名 単体317名(2015年3月31日現在)
資本金	768百万円
国内拠点	全国20拠点
子会社数	6社(海外3社含む)
設立	1964年5月
市場	東証第二部:2015年5月 (JASDAQ:2005年6月)
主要取扱品目	<ul style="list-style-type: none"><li>■あと施工アンカーを中心とした建設用ファスニング製品</li><li>■油圧工具および各種電動工具・試験機</li><li>■耐震補強・太陽光関連商材・FRP関連商材</li><li>■各種測定器および電子基板関連</li></ul>



# 2015年3月期(第51期) 業績報告

# 2015年3月期 業績ハイライト(連結)



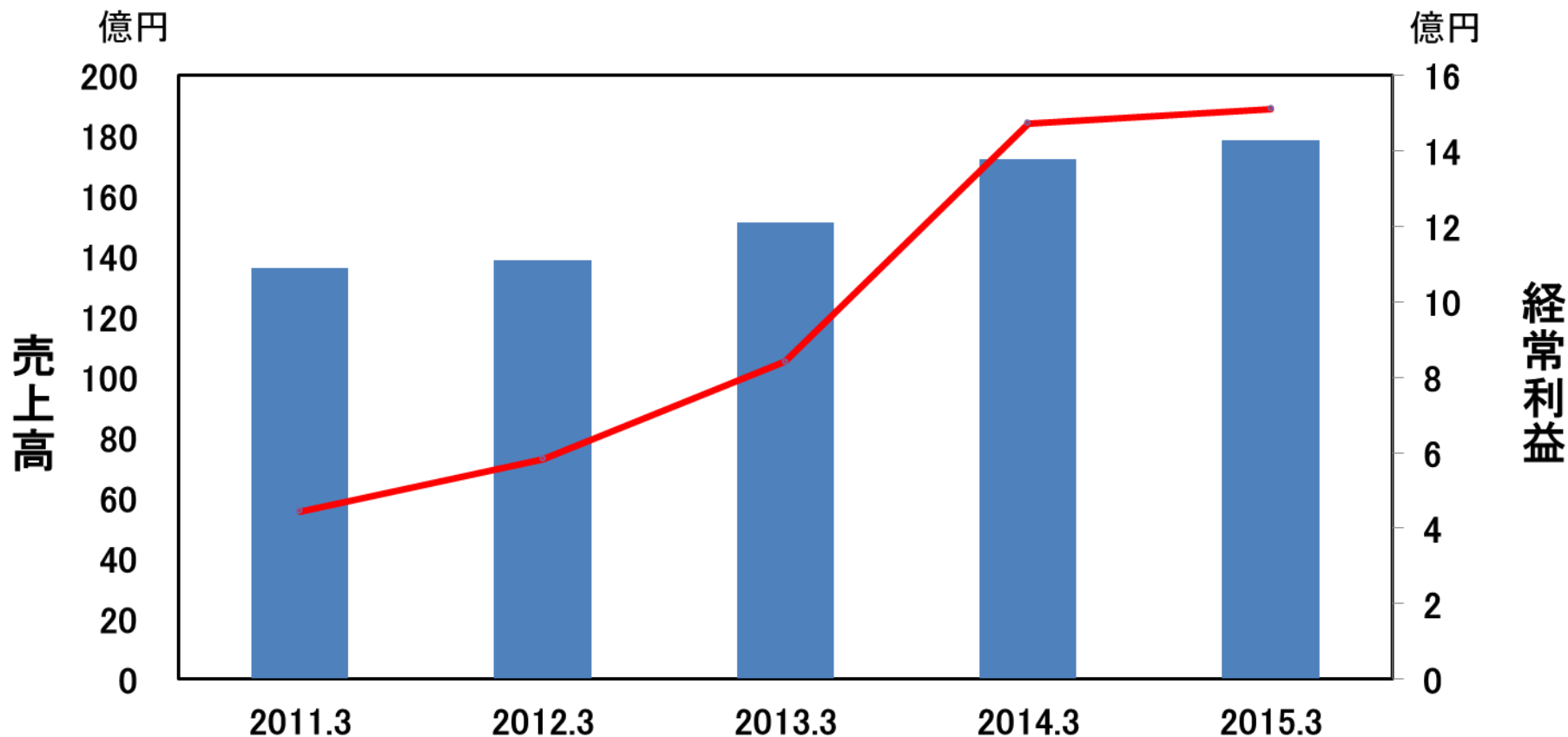
(百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 計画	2015年3月期 実績	前期比 増減率	計画比 増減率
売上高	17,209	18,000	17,835	3.6%	▲0.9%
売上総利益	5,437	5,650	5,643	3.8%	▲0.1%
販売管理費	3,923	4,130	4,132	5.3%	0.1%
営業利益	1,513	1,520	1,511	▲0.1%	▲0.6%
経常利益	1,472	1,480	1,509	2.5%	2.0%
当期純利益	910	950	1,114	22.4%	17.3%
1株当たりの 配当金※	30円00銭 (うち記念配当5円)	12円50銭	15円00銭	—	—

※2015年1月に株式分割(1:2)を実施。2014年3月期は当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。



# 2015年3月期 業績ハイライト②

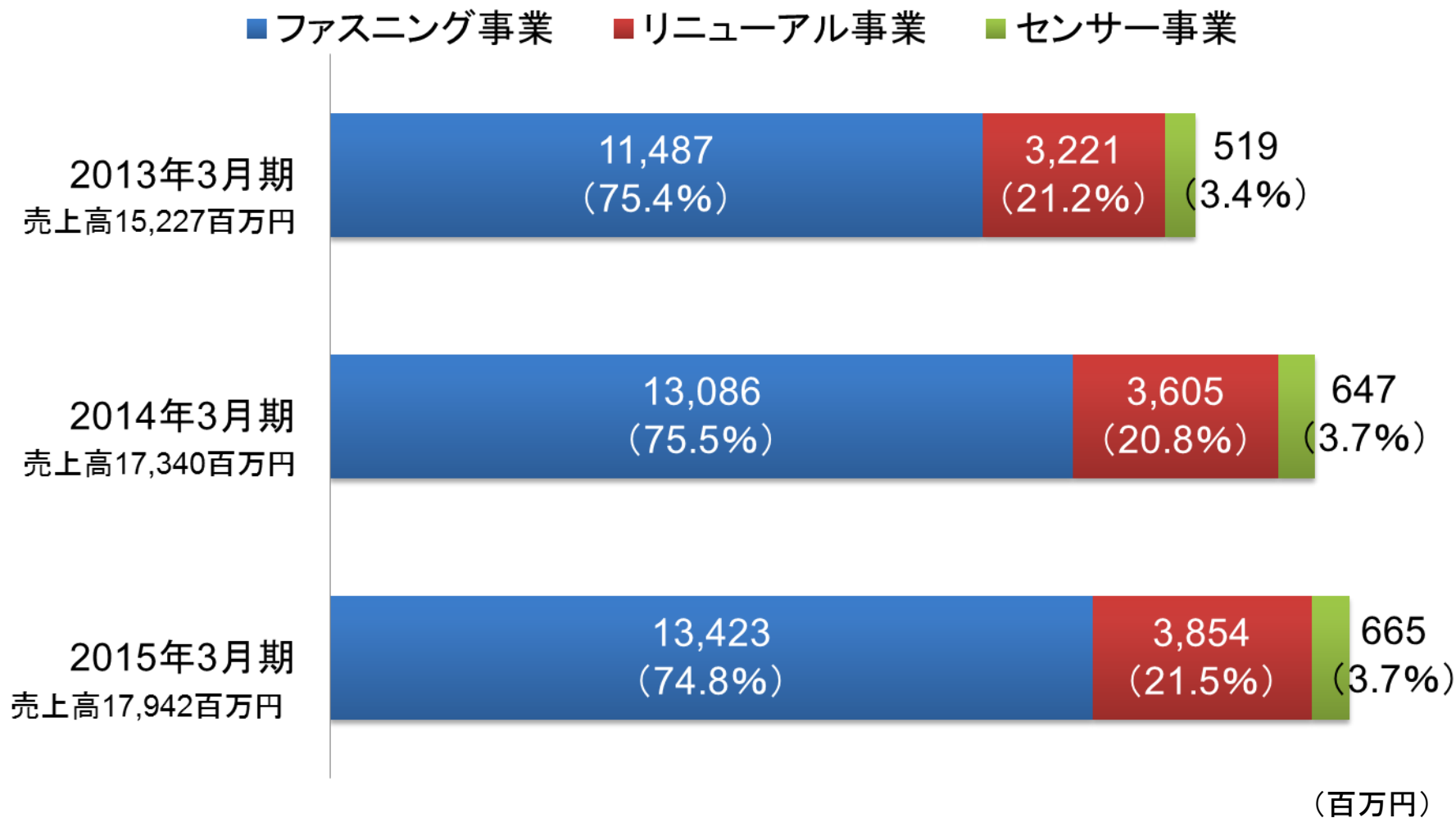
## 過去5カ年の業績推移(連結)



売上高: 17,835百万円 (前期比増減率3.6%) 経常利益: 1,509百万円  
前期に引き続き、創業以来最高売上高・経常利益を更新



# セグメント別売上高(消去前)

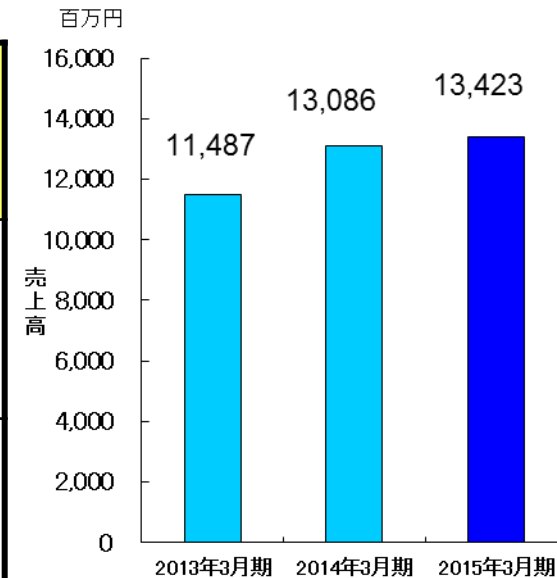




# ファスニング事業

(あと施工アンカー、ドリルビット、電動油圧工具等の開発・製造・販売)

(単位:百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	前期比 増減率
売上高	13,086	13,423	2.6%
セグメント利益	1,122	1,170	4.3%



## ◇プラス要因

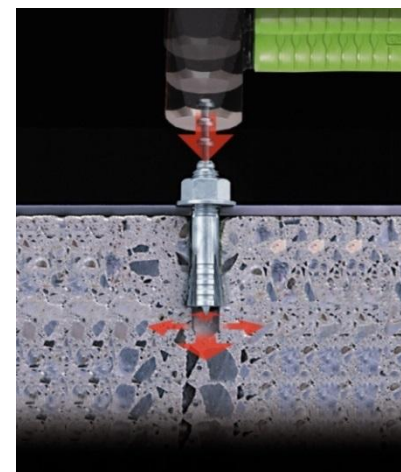
・都市圏を中心とした堅調な再開発需要と、維持保全需要の回復による売上増

⇒主力製品である金属系・接着系アンカー・ワンサイドファスナー・電動油圧工具の販売好調

・主力製品の原価低減による利益確保

## ◆マイナス要因

・建設資材の不足や人員不足による工事の着工遅れ



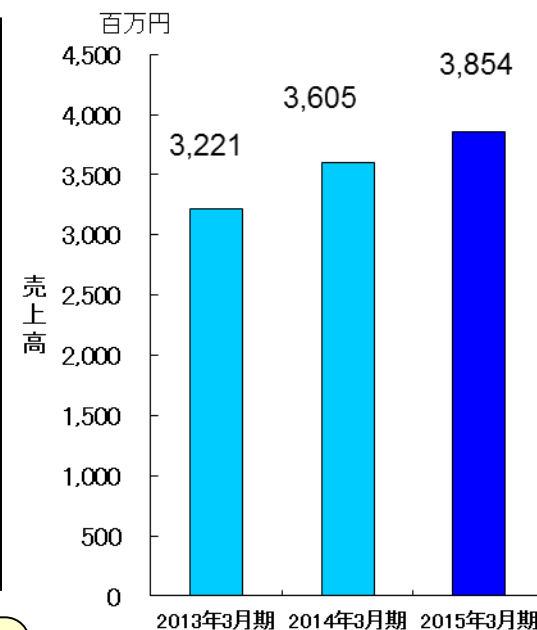




# リニューアル事業

(各種構造を守る工法を開発、外壁補修関連、FRP関連製品等の製造・販売)

(単位:百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	前期比 増減率
売上高	3,605	3,854	6.9%
セグメント利益	360	332	▲7.7%



## ◇プラス要因

・太陽光関連工事および商材が好調に推移

(太陽光関連実績: 2014年3月期 1,144百万円、2015年3月期1,406百万円)

・ハウスメーカー関連商品が好調に推移

## ◆マイナス要因

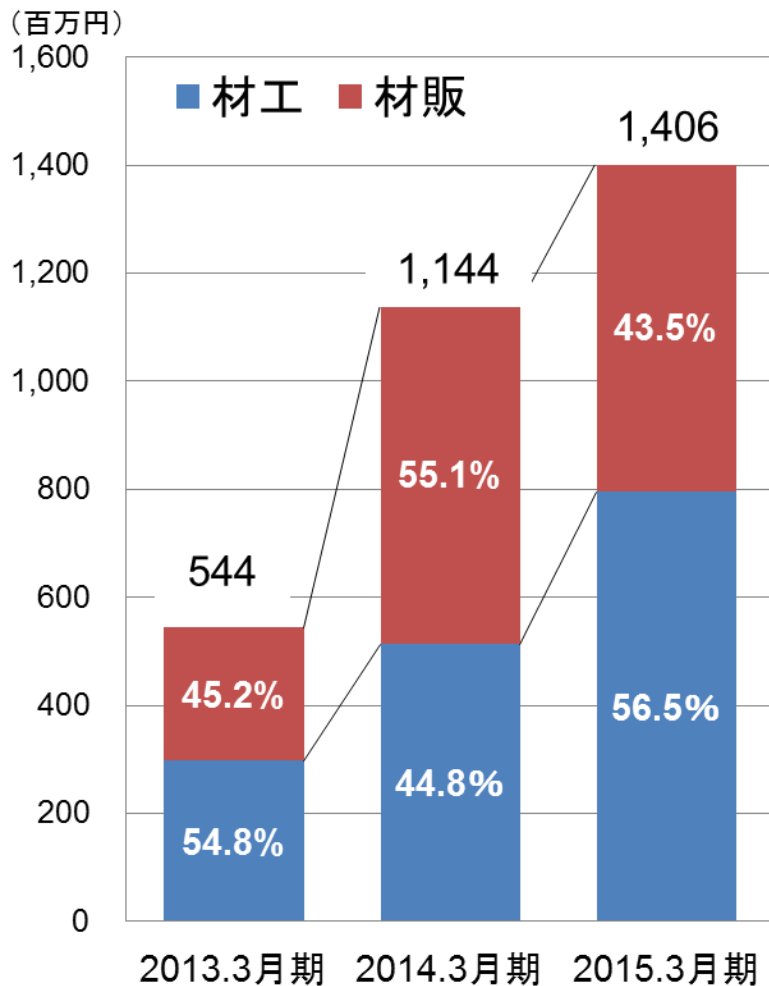
・販売経費の増加によりセグメント利益が減少





# 太陽光市場への取組み

## 太陽光関連商材売上推移



あと基礎アンカー



ディー・アーススクリュー



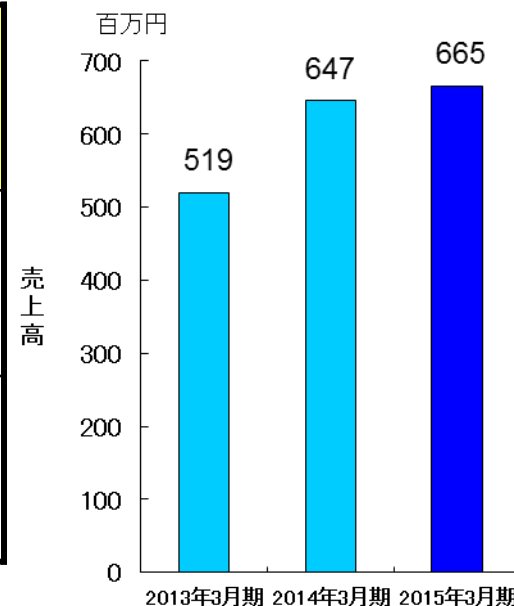
		2014年 3月期	2015年 3月期	前期比 増減率
材販	あと基礎アンカー	225	293	30.2%
	ディー・アース スクリュー	157	153	▲2.5%
	その他・架台	249	165	▲33.7%
	材販合計	631	611	▲3.0%
材工	材工合計	513	795	55.0%
合計		1,144	1,406	22.9%



# センサー事業

(車両の表示板、観測機向けなどの電子プリント基板や各種測定器の製造・販売)

(単位:百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	前期比 増減率
売上高	647	665	2.8%
セグメント利益	15	2	▲85.2%



## ◆プラス要因:

電子プリント基板は堅調に推移

## ◇マイナス要因:

- ・棚卸資産簿価切り下げの影響による利益減(約14百万円)
- ・ST-3000の発売3か月遅れによる影響

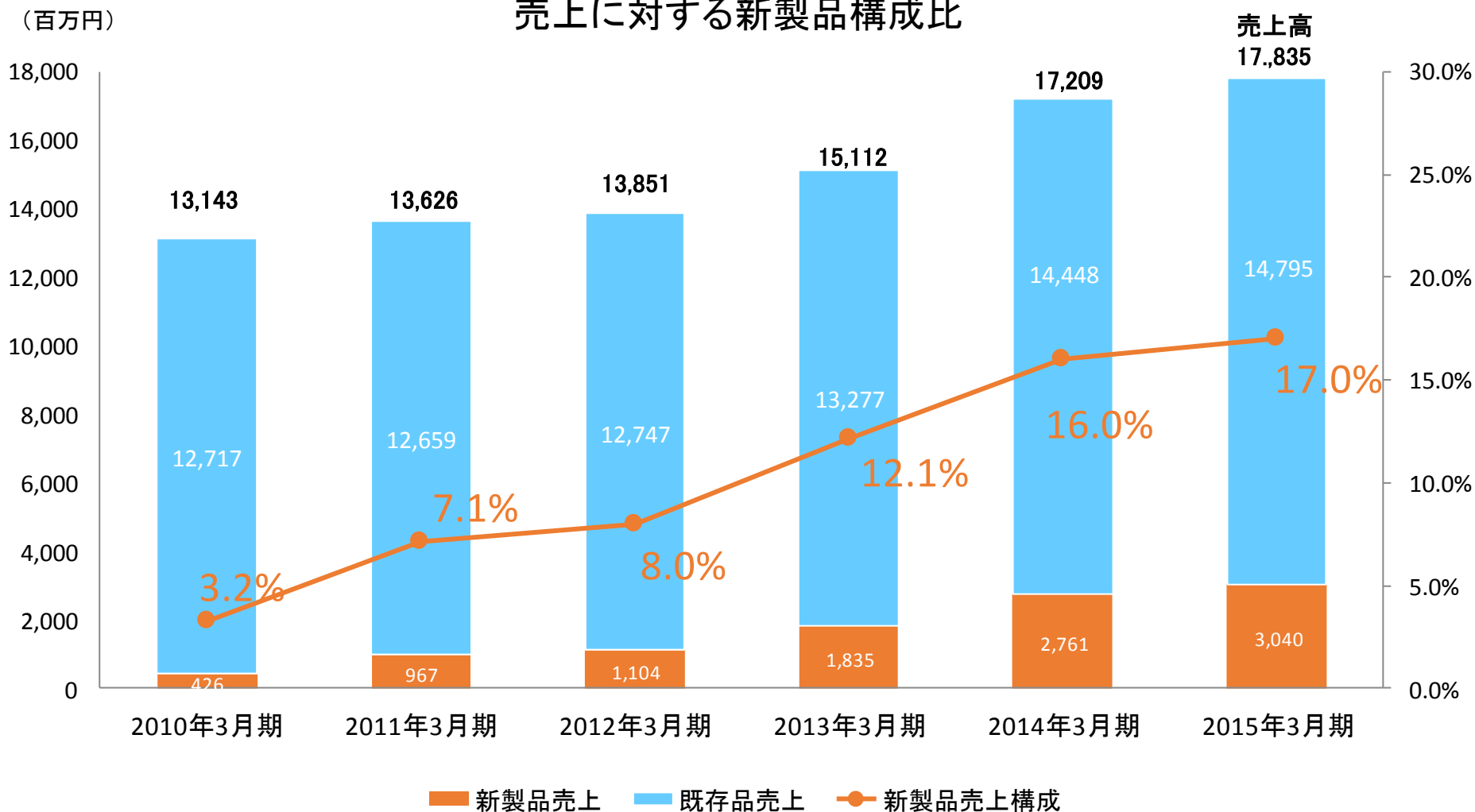


ST-3000



# 新製品実績推移

## 売上に対する新製品構成比





# 2015.3月期 新製品①

※()内は発売月



e-シートクイック (4月)



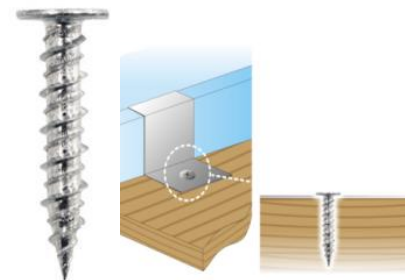
① 通信アダプタ

テクノテスターポータブル (5月)

② 専用 Android 端末



③ 専用プリンタ



トガリス (6月)



メタルセーフアンカー (9月)



メタルロックアンカー (2月)



新型アルコール測定器 ST-3000 (2月)



# 2015年3月期 新製品② (IKK)

※()内は発売月



鉄筋カッター DC-13RZ / DC-16RZ (4月)

充電ディスプレイ DJ-AX2 (4月)



コードレスツライチカッター DFC20HL (10月)

コードレスアンカー打込機 SD-321R-CL (1月)



# トピックス

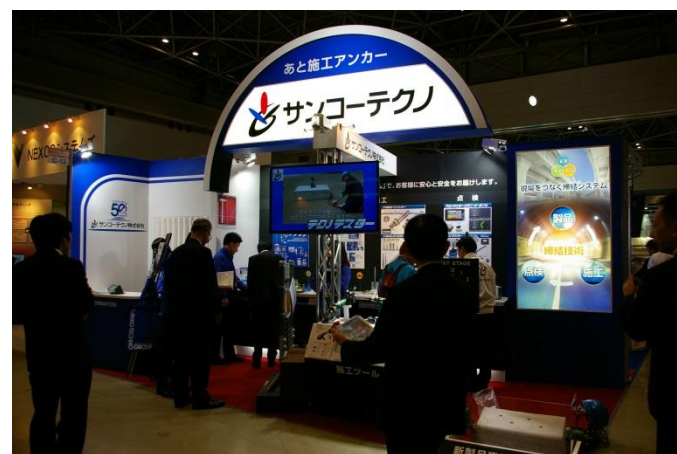
● 株式分割(2015年1月1日、1:2に分割)

● 株主優待制度  
(QUOカード500円分)導入決定

● 土木分野に向けた新製品の開発  
→ 展示会へ積極展開

● 他社とのコラボレーション・  
共同開発推進

- ドコモシステムズ(株)
- (株)タニタ
- (株)大林組...



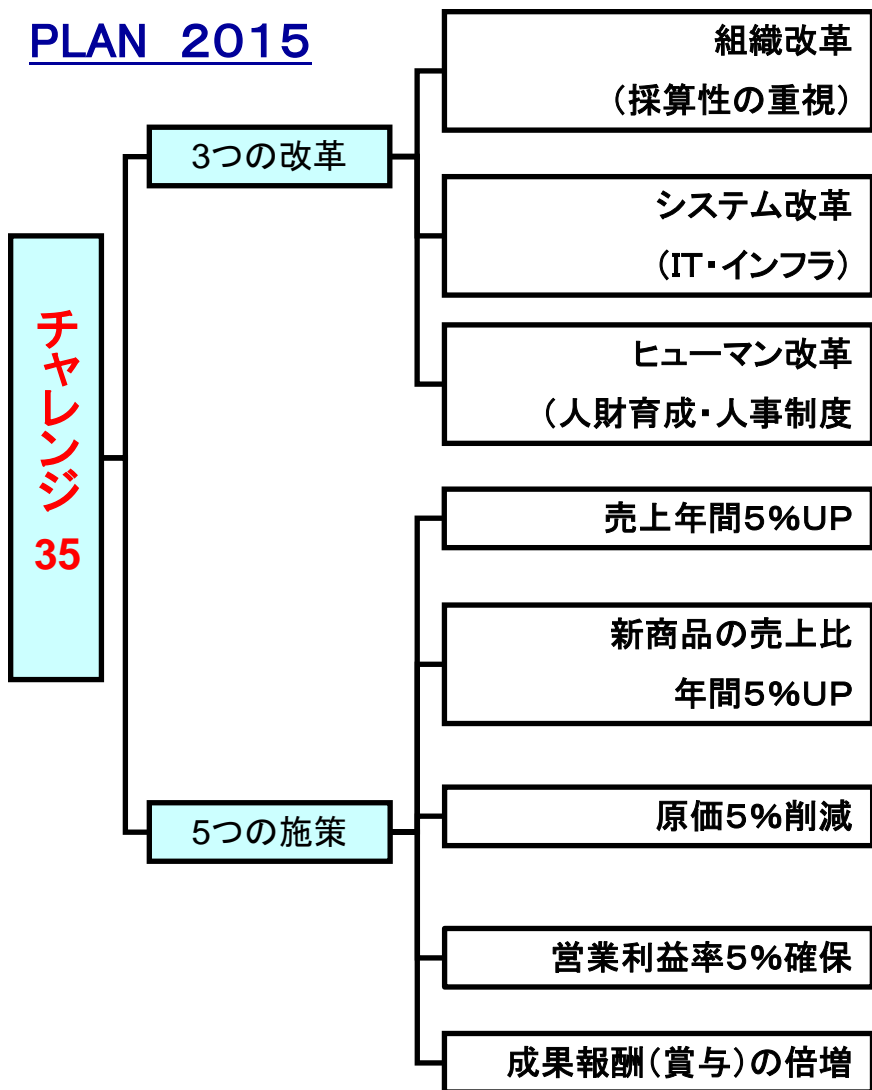
2015.3月期に出展した展示会

9月	太陽光システム施工展
9月	第11回国際物流総合展
9月	エヌプラス～新たな価値をプラスする材料と技術の複合展
11月	ハイウェイテクノフェア



# 中期経営計画を振り返って... 経営スローガン・チャレンジ35

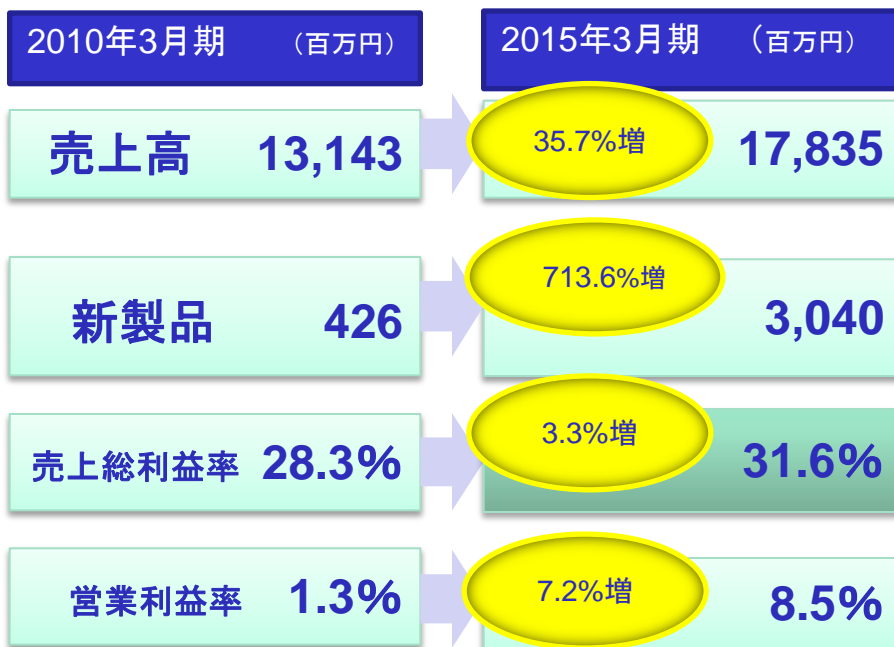
## PLAN 2015



事業部・本部制の導入 2011年3月期 (47期)

基幹システム再構築  
／OBIC・システム導入 2012年3月期 (48期)  
～2013年3月期 (49期)

人事制度 職位・役職... 2014年3月期 (50期)  
～2015年3月期 (51期)





# 中期経営計画を振り返って・・・ 主な投資実績



めっきライン



4軸スリワリ機



6段・7段パーツフォーマー



# 中期経営計画を振り返って・・・ 主な投資実績



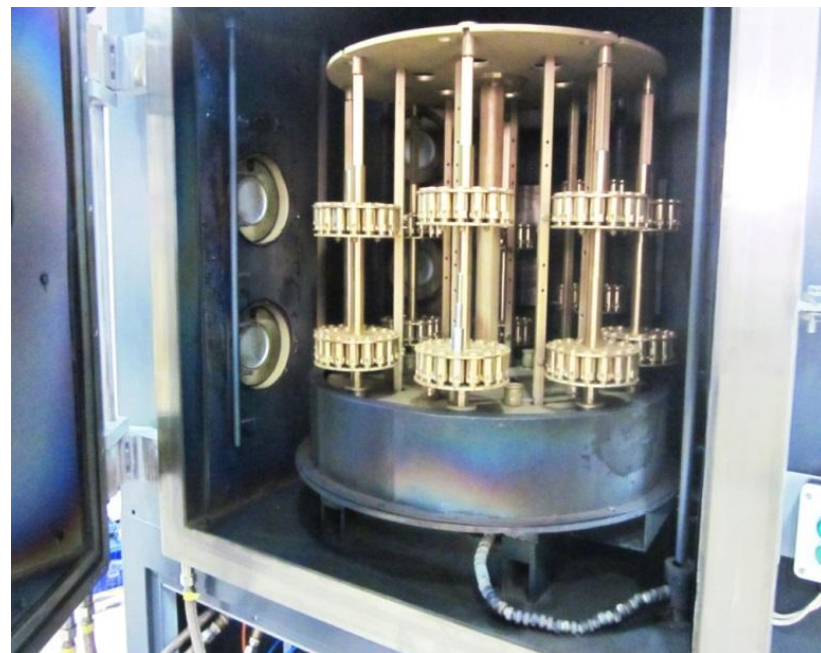
ボンデ処理設備



# 中期経営計画を振り返って・・・ 主な投資実績



PVDコーティング炉





# 中期経営計画を振り返って… 主な投資実績

レーザー加工機



新型メタルソー研磨機



NC旋盤



# 中期経営計画を振り返って・・・ 主な投資実績



柏事業所設立(2011年)



SANKO FASTEM(THAILAND)第4工場(2012年)



本社移転(2013年)



仙台支店新築(2014年)





# 2016年3月期(第52期) 経営計画



# 新中期経営ビジョン

Go for NEXT

S.T.G VISION 2020

私たちは <sup>ファスニング</sup>独自の締結システムで、  
安全・安心を提供するモノづくり集団を追究します

5つの視点

お客様へ...

お客様の期待を超える価値創造を実践し、“SANKOブランド=人”を実現します

お取引先様へ...

共育・共創・共生をキーワードに共鳴し合える関係を構築します

社会へ...

事業を通じて、安心して暮らせる豊かな環境づくりに貢献します

株主様へ...

持続的な利益創出と株主還元により企業価値の向上を図ります

社員へ...

自身の成長とチームの達成感(喜び)を共有できる職場環境を構築します



# サンコーテクノグループ 中期戦略

**成長企業  
(優良企業)**

**ブランドカアップ**

お客様(後工程)へのおもてなし力強化

**業務カアップ**

安定供給・安定品質・市場創出を  
キーワードにメーカーカアップ

**チーム人財カアップ**

3つのマインドカアップ

コンプライアンス・コミュニケーション・マーケティング

- 売上高成長率5.0%以上
  - 営業利益率8.0%以上
  - ROA:8.0%以上
- を目指す





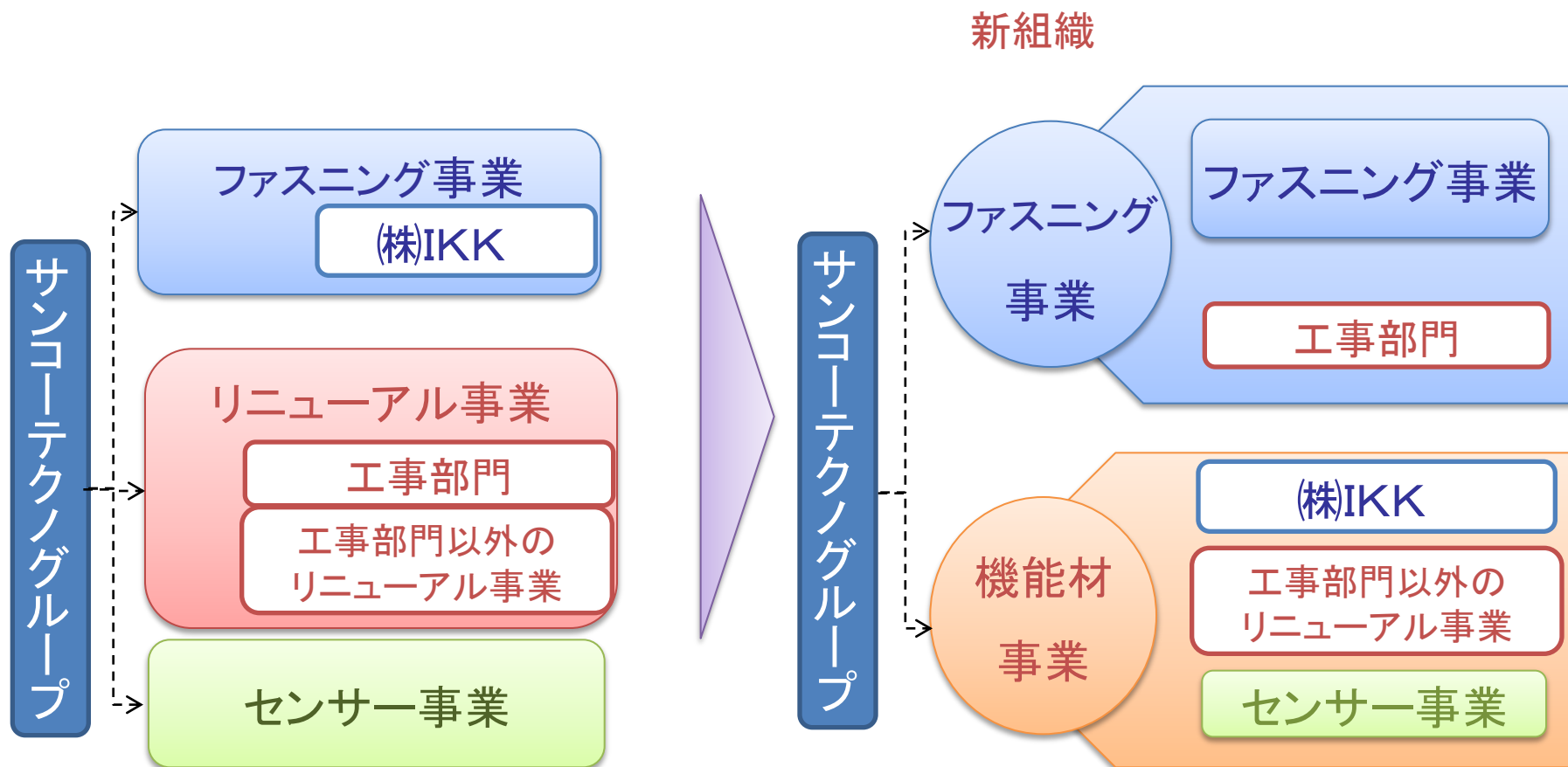
# 組織変更の目的

## 組織変更の 目的

- ① 主要事業であるファスニング事業以外を一つの事業に集約  
⇒ 営業体制強化・事務作業を集約し効率的に収益の改善を目指す
- ② 「一気通貫体制」・「フレキシブル体制」へと組織再編  
⇒ 「安定供給」・「安定品質」・「市場創出」を促進させ、企業価値向上へ



# 事業セグメントおよび組織体制の変更



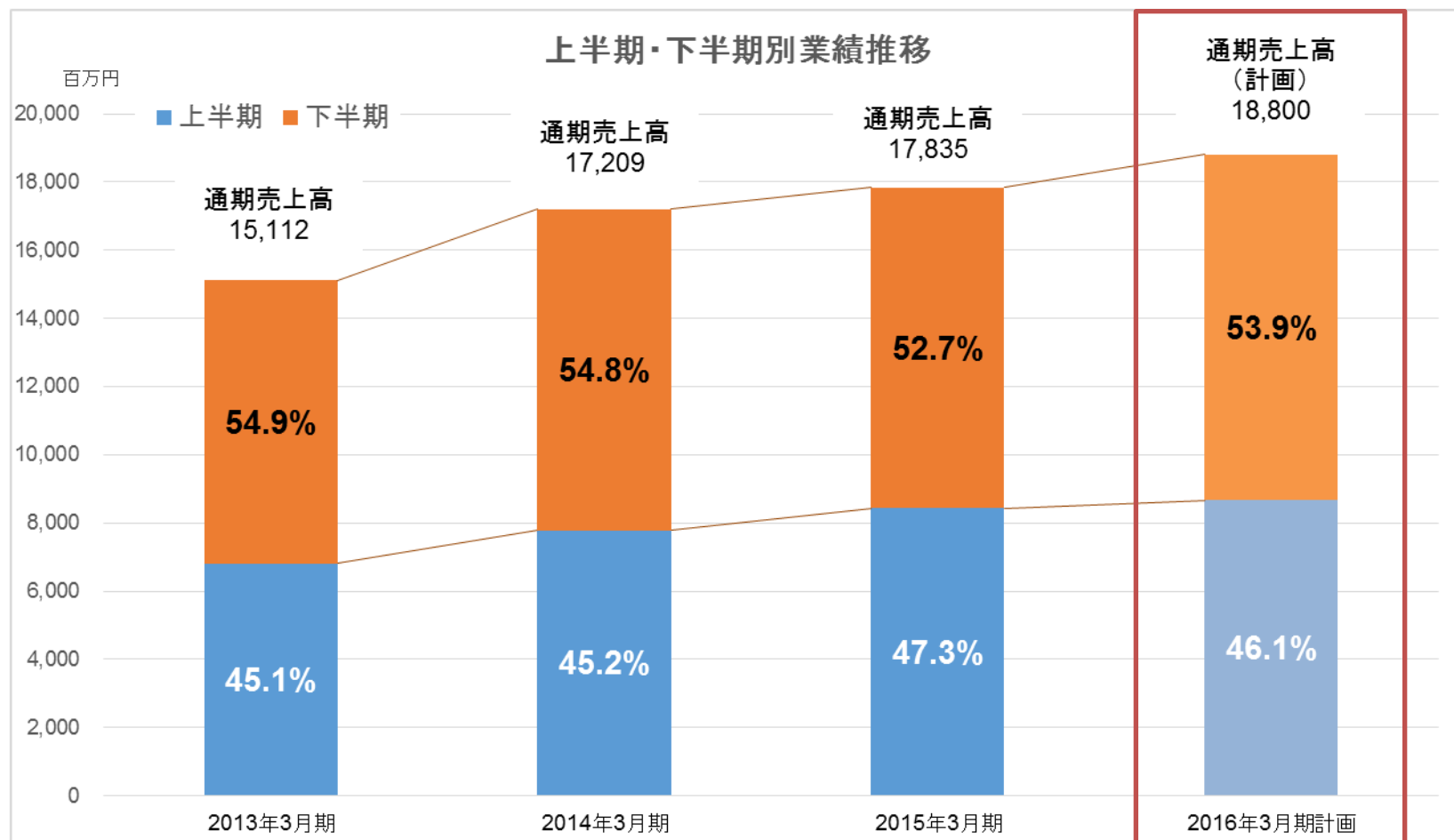


# 2016年3月期 経営計画 (連結)

(単位:百万円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	前期比 増減率	売上高 比率
売上高	17,835	18,800	5.4%	100.0%
売上総利益	5,643	5,960	5.6%	31.7%
販売管理費	4,132	4,340	5.0%	23.1%
営業利益	1,511	1,620	7.2%	8.6%
経常利益	1,509	1,600	6.0%	8.5%
当期純利益	1,114	1,075	▲3.5%	5.7%
1株当たり配当金	15円00銭	18円00銭	—	—



# 上期・下期別業績推移と計画



- ・2015年3月期は、消費税増税の駆け込み需要継続が上期売上増へ、下期はその反動減と工事現場の停滞が影響

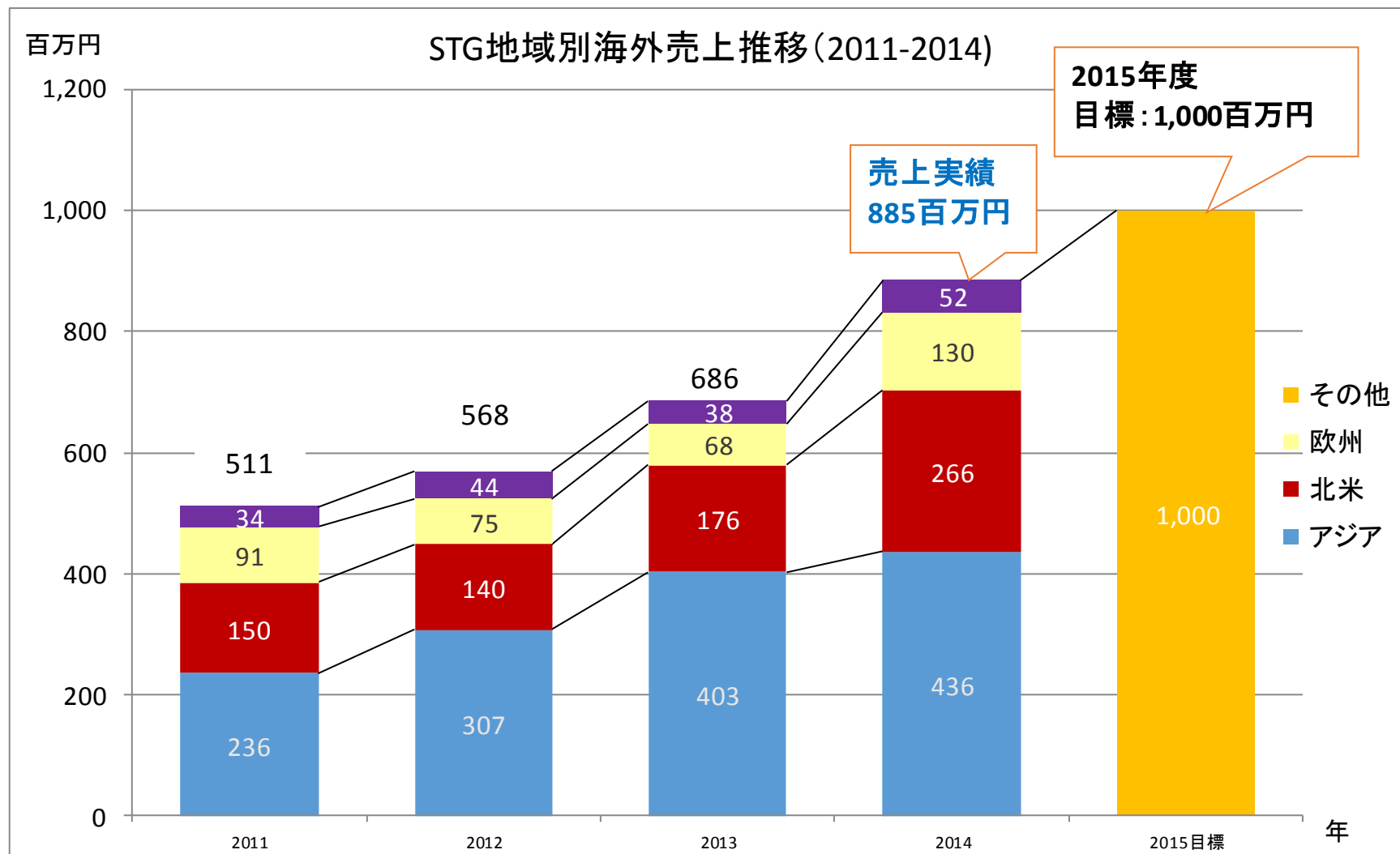


# セグメント別 経営計画 (連結)

セグメント	(百万円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	対前年実績 増減率
ファスニング事業	売上高	13,817	14,442	104.5%
	セグメント利益	1,940	1,997	102.9%
機能材事業	売上高	4,562	4,919	107.8%
	セグメント利益	526	637	121.0%
調整額	売上高	△543	△562	—
	セグメント利益	△955	△1,014	—
合 計	売上高	17,835	18,800	105.4%
	セグメント利益	1,511	1,620	107.2%



# 海外販売実績推移と戦略



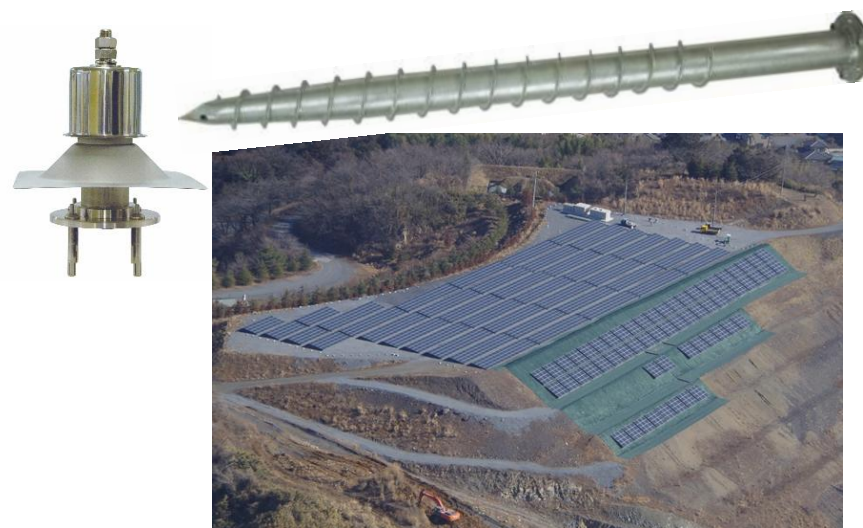


# 注力分野と商品 ファスニング事業

## ■メタルセーフアンカー メタルロックアンカー



## ■太陽光関連商材



## ■サイズミックエコフィラー



土木分野の設備関連商材の開発・販売に注力

太陽光事業は小規模物件を中心とした受注

現場のニーズを吸い上げ、新商材・新工法を開発



# 注力分野と商品 機能材事業

## ■ 環境配慮型FRPシート

### シートクイック

VOC規制対象物質未使用  
ホルムアルデヒド未使用  
ノンステレンタイプ



## ■ 新型アルコール測定器 ST-3000

2015年  
2月  
新発売



## ■ 他社との共同開発推進

## ■ 勤怠管理システム



## ○ 熱中症計

2015年  
5月  
新発売



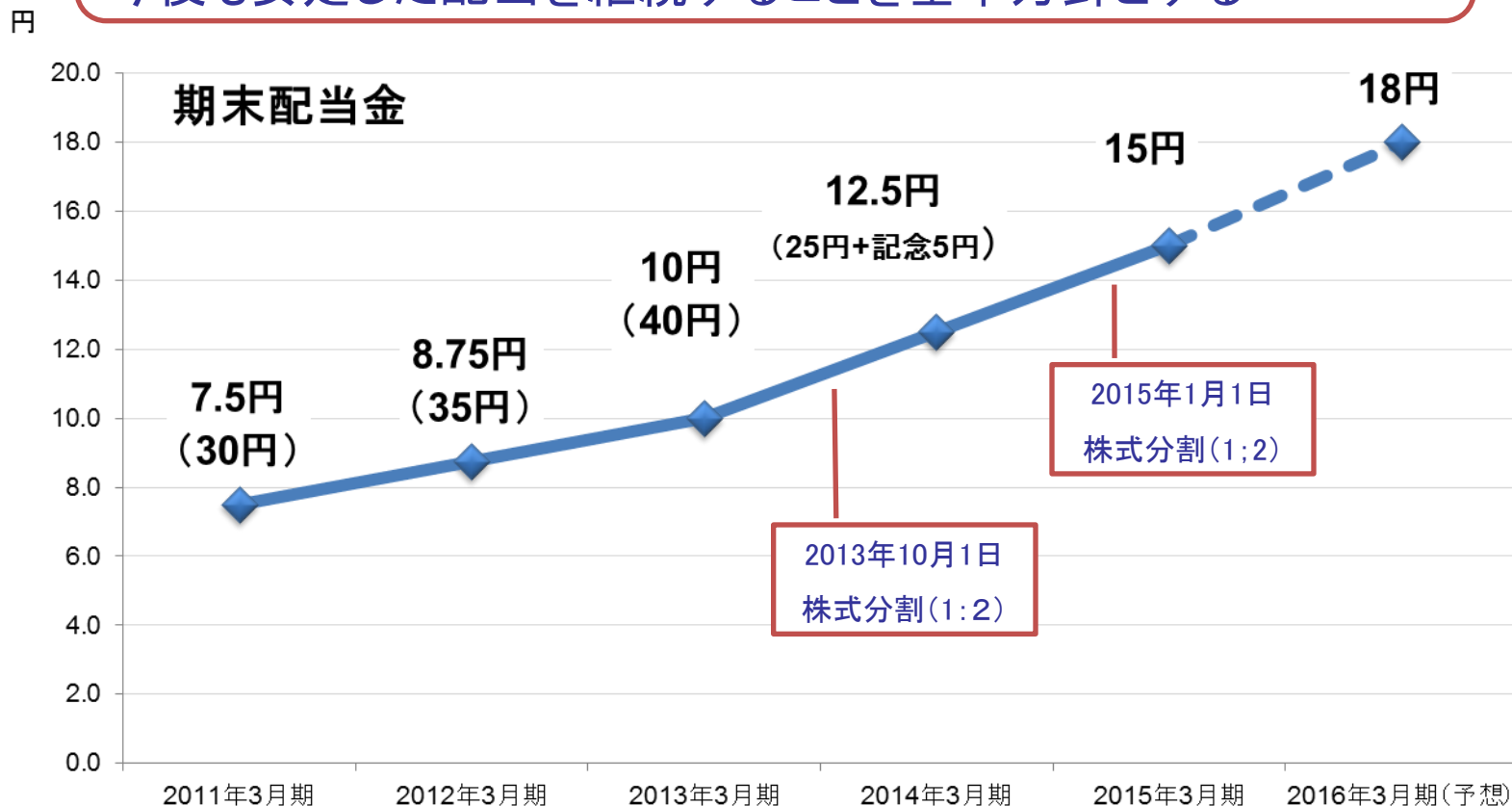




# 株主還元

5期連続で実質増配

今後も安定した配当を継続することを基本方針とする



※2013年10月1日、2015年1月1日を効力発生日として、それぞれ1:2の株式分割を実施。そのため、2014年3月期以前の配当状況はこれらの分割に伴う影響を加味し遡及修正を行った場合の金額を記載。なお、配当実績は( )書きで記載



**SFT子会社(2011年8月設立)**  
SANKO FASTEM(VIETNAM)LTD.  
SFT製品の国内販売

**国内連結子会社(2004年9月)**  
株式会社IKK  
／本社:静岡県沼津市  
電動油圧工具製品の国内外販売

S.F.V  
ハノイ

**国内連結子会社(2003年7月)**  
株式会社スイコー  
／本社:千葉県流山市  
電子基盤・センサー製品の製造・販売

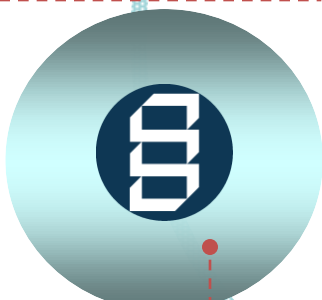


**DIAMOND**®



**海外連結子会社(1988年7月設立)**  
SANKO FASTEM(THAILAND)LTD.  
STE主製品の生産・国内販売

**国内連結子会社(2006年1月)**  
ISMインタナショナル(株)  
／本社:千葉県流山市  
STE関連商品のEU輸入・ネット販売



**海外連結子会社(1988年1月設立)**  
三幸商事顧問股份商事有限公司  
STE輸入製品の発掘・提案

**持分法非適用会社(2008年1月)**  
株式会社イーオプティマイズ／東京都台東区  
IT関連システム供給



**持分法適用会社(2002年3月)**  
株式会社サンオー／千葉県流山市  
STE主製品の組付

**シナジーを追求し、  
事業の裾野を拡大**



# ご清聴ありがとうございました。

- 本資料はサンコーテクノ株式会社の事業及び業界動向についてのサンコーテクノ株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- 本資料における将来の展望に関する表明は、2015年5月22日現在において利用可能な情報に基づいてサンコーテクノ株式会社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

## サンコーテクノ株式会社